

令和7年度「医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同
研究プログラム SICORP) e-ASIA共同研究プログラムヘルスリサーチ領域」に係る公募
FAQ

#	質問	回答
1	＜重複応募について＞ 複数の研究課題に分担研究者として応募することは可能か。	応募は可能です。ただし、研究内容が実質的に同一している等「不合理な重複」と判断した場合は審査対象からの除外や採択の取消しを行うことがあります。また、両提案が採択された場合に申請内容を実践できるような、適切にエフォート管理をお願いします。
2	＜重複応募について＞ 複数の研究課題に代表研究者として応募することは可能か。	同一研究者が複数の研究課題に日本側の代表研究者として応募することはできません。
3	＜重複応募について＞ 別のAMED事業で採択されているが応募することは可能か。	「日本側研究者向け応募注意事項」の22ページ「研究費の不合理な重複及び過度の集中」に該当しないか確認をお願いします。 なお、研究費の不合理な重複及び過度の集中に該当しないことを示すためには、Application Form Form-9Eのexisting on-going activitiesとして記載をお願いします。
4	＜応募要件について＞ Participating Member Organizationsにない国の研究者を共同研究チームに含めることは可能か。	公募に参加していない国の研究機関に所属する研究者を含めることはできません。国際共同研究チームは、公募参加国のうち3か国以上の多国間共同研究者で構成することが必要です。
5	＜Application Formsについて＞ 日本の応募者はe-RadにForm 1Jと2Jだけ提出すればよい。	Form-1E～9EとForm 1J～2Jを1つのファイルにまとめてe-Radにアップロードしてください。
6	＜Application Formsについて＞ 日本の研究費を他国の共同研究者に配分することは可能か。	相手国の共同研究者に日本の研究費を配分することはできません。相手国研究チームに対しては相手国側の公募参加機関により支援(In-kindの場合あり)が実施されます。各公募参加機関の詳しい支援内容はCall Guidelineをご覧ください。
7	＜Application Formsについて＞ AMEDの研究開発実施予定期間が原則36か月となっているが、日本側研究者の予算計画について、Form-8EのBudget plan for the projectとe-Radにはどのように記載すればよい。	Call GuidelineのAppendix 33ページに記載のとおり、AMEDの支援期間は36か月(3年間)を予定しています。 Form-8E「Budget plan for the project」の日本の欄には1st Year(2026年1月～2026年12月)、2nd Year(2027年1月～2027年12月)、3rd year(2028年1月～2028年12月)の予算計画を記載してください。また、e-Radは会計年度毎(2026年1月～2026年3月、2026年4月～2027年3月、2027年4月～2028年3月、2028年4月～2028年12月)の予算計画を記載してください。 ※研究開発費の総額(上限)は36か月で22,500千円(間接経費を含まず)になります。また、各会計年度の上限額は7,500千円(間接経費を含まず)です。
8	＜Application Formsについて＞ 共同研究の相手国側に対して、提案書以外の提出物等の手続きはあるか。	相手国側でも、別途、公募参加機関独自の応募手続きが定められている場合があります。手続きの内容については、Call GuidelineのAppendixを参照のうえ、必要に応じ各国の公募参加機関へ直接お問い合わせください。(また、Application Formの先頭にある、チェックリストには各機関独自の要件が掲載されています。)
9	＜Application Formsについて＞ In-kindの場合、Form-8E「Budget plan for the project」欄はどのように記載すればよい。	In-kindが“Possible”か“Not Possible”かという意味は、NEWファンドかRe-budgetingあるいはin-kindサポートの可能性のある国において、in-kindサポートのみと審査された場合でもプロジェクトを実施したいかどうかの意思を確認するものです。 “Possible”と記載した場合は、別途研究資金を調達するか、既存の研究費や自己資金で参加することになります。

令和7年度「医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同
研究プログラム SICORP) e-ASIA共同研究プログラムヘルスリサーチ領域」に係る公募
FAQ

#	質問	回答
10	＜Application Formsについて＞ Form-1J2Jでは日本円で記載する内容を、 Form-8EではUSDに換算することになっている が、日本円をUSDに換算する際のレートは決 まっているか。	最終的なファンディングは各国通貨で支払われますので、USDでの記載に ついては、各国メンバー機関や評価者が概算を把握できるように記載する ためのものです。そのため、換算レートは決めておりません。提案書作成 時点のレートをベースにし、可能であれば換算レートも記載ください。
11	審査の仕組みの理解が難しいので、教えてほし い。	以下のe-ASIA JRPのサイトを ご覧ください。 General Descriptionの「4. Joint Call for Proposals Mechanism and Process」 http://www.the-easia.org/jrp/generaldescription.html 詳細は、「Application Review Process」(PDF)をご覧ください。 ※e-ASIA JRPホームページのDocuments and Samplesのタブをクリックし てください。 http://www.the-easia.org/jrp/documents.html
12	e-ASIAの研究終了後の将来構想として、波及効 果やインパクト等を含めて、どのようなものが期 待されるのでしょうか。	e-ASIAでは、東南アジアを中心とした地域における以下の貢献や成果が 期待されています。 ・科学技術分野の研究開発力の強化 ・(ヘルスリサーチ分野においては、医学・公衆衛生学上の)地域共通の課 題の解決 ・将来的に自立し、活躍が期待される若手研究者の育成